

緒方 桂子 先生

先生のプロフィール

【出身地】

長崎県

【専攻】

労働法

【近年(2~3年)の担当科目】

労働法A・B、ミドル演習、アドバンスド演習

【コロナ後に行きたい場所(国内でも外国でも)】

ドイツ、韓国



〈緒方先生にインタビュー！〉

Chapter1～先生の研究科目～

学生：先生の研究テーマについて教えてください！

先生：ここ5、6年非常に熱心に研究しているのは、非正規労働者の均等待遇とワークライフバランスについてです。特に非正規労働者の均等待遇については、みんな知っているけどなかなか解決法が見つからない問題ですね。正社員と非正規の格差が日本では残っていて、そこが大きな問題になっています。今までの非正規労働者というのは旦那さんがいる主婦の方のように収入面で安定している人が多かったので問題にはならなかったのですが、最近は若い人が非正規になって、生活が成り立たなくなってしまうということで問題化し、少子化や消費の問題になって若い人に不安感を与えています。最近は法律が整えられてきているので、問題を解決できないかというのを研究テーマにしています。

学生：労働法に興味を持ったきっかけはなんですか？

先生：非常に身近で重要な問題で、人生にかかわる問題なので、それに関する法的問題を解決することが、すごく面白いなと思って興味を持ちました。

学生：刑法とか憲法とかには？

先生：あまり興味なかったですね（笑）

Chapter2～緒方ゼミについて～

学生：ゼミの雰囲気や生徒に関してどのように感じていますか？

先生：真面目な人が多いと感じています。ゼミ以外で南山の学生さんと関わる機会がないので、南山大学の代表のように感じていますね（笑）。去年のゼミの頃から題材に関する分からないところを聞いてきてくれる。そういうところが頑張ってきてくれたのだなと、分からないところを整理して、みんな事前に準備をしてきてくれているというのがいいと感じています。

生徒：他に重視していることは？

先生：文章を書くことですね。日本語って書けると思っているけど意外と難しい。文章を書いて校正するという作業がすごい大事だと思っています。ゼミの基本は人の文章を読んで理解すること、自分の考えを文章にして相手に伝えることの2つを重視しています。

Chapter3～先生の学生時代～

生徒：学生時代はどんな感じでしたか？

先生：サークル中心です。弓道だったので、サークル活動ばかりしていましたね（笑）。

生徒：学生時代にやっておけばよかったと思うことは？

先生：語学ですね。語学が出来ると生活が楽しくなる。当時は言語の授業なんて早く終わらないかと思っていたけど、今ではもっとやっておけばよかったと思っています（笑）。

Chapter4～学生への一言～

先生：難しい文章を読む能力やきちんとした文章を書く能力、議論で相手に考えを伝える能力を鍛えたい人はぜひ緒方ゼミに来てください！来年度はみんなで野球観戦やお酒を飲みに行きたいです！

緒方ゼミの実態！（2022年度ゼミ生 21名）

緒方先生のトリセツ

- ・おだやかで上品な先生です。
- ・ゼミ中に質問をされることがありますが、素直に分からないと言えばサポートしてくれます。
- ・生徒の希望を聞いて授業内容を設定していただきます。

日々や休暇中の課題

活動内容

【日々の準備、課題】

- ・論文を読み、報告用の資料を作成する。
- ・気になった労働に関するニュースについて調べる。

【長期休暇課題】

- ・自分の興味のある労働問題についてのレポート作成。

- ・気になる労働に関するニュースについての発表（各週2名）
- ・労働問題に関する報告（1組～2組）